

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和04年05月09日

計画の名称	四日市市における大規模盛土造成地変動予測調査の促進のための計画													
計画の期間	令和03年度 ～ 令和03年度（1年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	四日市市													
計画の目標	第一次スクリーニングにより明らかになった大規模盛土造成地について、現地踏査・造成年代調査等により優先度評価を行い、第二次スクリーニングを計画的に実施する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		15	A	15	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R3当初)		(R3末)
1	市内の大規模盛土造成地における第二次スクリーニング計画作成率とする。 市内の大規模盛土造成地における第二次スクリーニング計画作成率（%） 第二次スクリーニング計画作成箇所数／大規模盛土造成地箇所数	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	四日市市	直接	四日市市	－	－	大規模盛土造成地の変動 予測調査	第二次スクリーニング計画の 作成	四日市市	■					15		－
											小計						15		
											合計						15		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
事業担当課である四日市市都市整備部開発審査課において事後評価を実施	令和4年5月
	公表の方法
	四日市市ホームページにて公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	第一次スクリーニングにより明らかになった複数の大規模盛土から、優先的に詳細な調査を実施する造成地を抽出した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	第二次スクリーニング計画作成の結果を活用することにより、防災意識の向上が図られ2次災害の軽減に繋がり、市民の安全確保に寄与することができる。
○特記事項（今後の方針等）	
優先的に詳細な調査を実施すべき大規模盛土造成地について、計画的に第二次スクリーニングを行っていく。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	100		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	